

岩手県立花巻清風支援学校 令和7年度 第1回学校運営協議会報告書

1 日 時 令和7年6月10日（火）10:00～12:00

2 会 場 本校会議室

3 出席者

（1）学校運営協議会委員出席14名

会 長 地域関係者

副会長 北上地区、福祉関係者

A委員 地域関係者

B委員 地域関係者

C委員 遠野地区、福祉関係者

D委員 行政関係者【欠席】

E委員 学識経験者

F委員 企業関係者

G委員 NPO関係者

H委員 教育関係者

I委員 教育関係者

J委員 PTA関係者

K委員 同窓会関係者

L委員 同窓会関係者

校 長 本校職員

（2）本校職員8名

4 内容

（1）学校運営協議会事前会

*自己紹介

① 校長挨拶

学校経営計画について

・資料の通り

② 辞令交付

③ 学校運営協議会運営要項について

・資料の通り

④ 学校概要説明・働き方改革について

・資料の通り

⑤ 学校見学・授業見学

～休憩～

（2）学校運営協議会

① 開会

② 役員選出

会長： 地域関係者

副会長： 福祉関係者

*承認

③ 議事 進行：副校長

I) 地域との連携、協働の取組について

ア 卒業生の進路状況

- ・資料の通り

イ 今年度の地域との連携、協働の取組について

- ・資料の通り

【B 委員】

地元の区長、道の駅はなまき西南の運営委員を務めている。道の駅は開設5年目となり、8/2(土)にセレモニーを行う。プランターの設置に感謝している。昨年も話題にしたが、花は剪定や水やりなど必要に応じて手をかけなければならないものである。手入れについては職員の方も定期的に目をかけてほしいと思う。よろしく願いしたい。5周年記念に向けできることを検討してほしい。

【中学部主事】

今年度の花は乾燥に強いベゴニアで統一した。去年より手入れしやすいかと思う。

ウ 質疑、意見交換、助言等

【A 委員】

むらの家ふるさと交流会が6/14(土)に行われる。学校にも作品の出品依頼をしたところである。参加は自由なので、可能であれば参加していただいて地域の方と交流してほしい。釜石の福祉事業所「まりん」は花巻養護学校に勤務していた職員が開所したもので、その職員の発案で農産物と海産物の販売を通じた交流を行っている。交流会に「まりん」は参加する。

【副校長】

ふるさと交流会については職員に周知したい。地区の行事等の情報をいただければ伝えたいと思う。

【E 委員】

寄宿舎の地域連携について、夜間の避難訓練に第6分団の参加と協力について記載があった。学校、地域で安心・安全に生活することは大切であり、寄宿舎は夜間の体制も手薄であることから、ぜひ地区の協力について整備して欲しい。

【副校長】

来ていただいた際には訓練についてアドバイスをいただいている。安心・安全な学校運営については学校でも推進していきたい。

【会長】

高等部6課での作業学習が順調に進んでいる様子でよいと思う。自分の業務として観光協会の土産売り場の担当もしている。宮沢賢治童話村の土産物店も担当しており、販売実演したいときは協力できるので声を掛けてほしい。高等部の作業学習の提携事業所リストを見ると新しく若い事業所との関係が多いように思う。直接会わなくてもラインやメールでもやりとりできると思うので、働き方改革として労力を減らしながら事業を進めてほしい。

【K 委員】

同窓会役員として、在校生保護者とのかかわりづくりが必要であると感じている。卒業後の福祉サービス利用等について経験したことを在校生の保護者に伝えていければと思う。保護者とのかかわりが地域との交流にもつながっていければと思う。

【G 委員】

保護者から金銭管理を身につけてほしいと要望されることがある。中学部・高等部と

も作業で質の良いものを作っていると感じている。販売した後の売り上げをどうするか、ためる、使う等も学習に組み入れられるとよいと思う。卒業生の様子を見ると、工賃をまず保護者が預かってから小遣いとして渡すケースも見られる。在学中から得た売り上げをみんなでどう使うか考える等多様な金銭学習を取り入れてもよいのではないかな。

【副校長】

実際の学習でどのように取り組んでいるか確認しながらすすめたい。

【A 委員】

高等部作業学習を改編して今までと大きく変わったと思うので、1年間取り組んでみた感想を聞きたい。

【高等部主事】

作業改革は3年スパンで計画しており、1年目は試行期間と位置付けていた。地元とのかかわりをもった活動に取り組むことができ、試行としてはうまくいったと感じている。今年はさらに展開していきたいと思っている。高等部全体を一つの「カンパニー」としてとらえ、同じ会社のように他の課と連携していくことに取り組んでいる。木材加工課と手仕事課でコラボ製品を作り、ロジスティクス課が製品を入れる箱作りをする等、校内連携を推進するとともに、本校の製品に、企業、地域とコラボして協力していただいていることが伝わるようにしていきたい。また、今年度は新規事業として味噌づくりを計画している。大豆は本校の生徒が育て、加工は地域の味噌工房に委託する予定である。この取り組みについても本校が地域と関連して共に活動していることを伝えていきたい。本校の食料加工品は乾燥食品のみとして保健所に届けを出している。例えば、瓶詰製品作りをするとしたら、関連する企業と一緒にやっていくことも考えたい。地域の企業とのかかわりを通じて、よい機会をいただいていると感じている。

【副会長】

江釣子パルに「まごころ障害者事業所」という販売所があり、その運営を担当している。今の福祉事業所の意識として質の良い製品を作りたいという意識が強くなっている。北上市内B型事業所で一番工賃が高いのは 35,000 円程度で岩手県内の工賃としては高額になる。方光会の事業所では 27,000 円ほどとなっている。コーヒーフェス、元気が出る甘酒フェア、西和賀特産わらび等の企画も行っている。情報提供であるので、校外学習の折等ご覧になっていただきたい。

【校長】

高等部の作業改革は引き続き応援いただきたい。その他、交通安全についてご意見いただきたい。本校には単独通学をしている生徒もいる。学校周辺の交通安全についても考えていきたい。本校前の道路は、中央にセンターラインがある広く真っすぐな道路で、片側に歩道があるという状況であるが、児童生徒の安全という観点で近隣の小学校、中学校の交通安全の取り組みについて伺いたいと考えている。一関清明支援学校では地域の方からのぼりをいただいて学校近辺に掲げたこともあった。ヒントになるようなことを教えてほしい。

Ⅱ) その他

特になし

④ 連絡事項

- ・ 次回は 10/7(火) 予定
- ・ 議事録を後日送付し、内容を確認していただく。

⑤ 閉会